

	小規模テレワーク向け	中規模仮想デスクトップ向け	中～大規模仮想デスクトップ向け
ハイエンド	5PC  RPA推奨モデル NEW  リモートPCアレイ50 (3965U/2C/2.2GHz)	20PC NEW  リモートPCアレイ100 (3965U/2C/2.2GHz)	30PC NEW  リモートPCアレイ200 (E3940/4C/1.6GHz)
	5PC  RPA推奨モデル NEW  リモートPCアレイ50 (J1900/4C/2.0GHz)	20PC  リモートPCアレイ100 (J1900/4C/2.0GHz) 20PC  リモートPCアレイ100 (N2807/2C/1.58GHz)	
カートリッジ性能			
エントリー			

	リモートPCアレイ50		リモートPCアレイ100			リモートPCアレイ200	
シャーシ仕様							
PCカートリッジ数	5		20			30	
寸法 (mm)	256.4(H) × 69(W) × 241(D)		1U 43.8(H) × 430(W) × 736.6(D)				
重量	4.85kg (PCカートリッジ 5台搭載)		N2807,J1900 13.5kg / 3965U 15kg (PCカートリッジ 20台搭載、電源2台搭載)			15.5kg (PCカートリッジ 30台搭載、電源2台搭載)	
内蔵コンポーネント	PCカートリッジ ×5 KVM スイッチ ×1 イーサネット スイッチ ×1 Atrust Chassis Manager(管理モジュール) ×1 ファン ×3		PCカートリッジ ×20 KVM スイッチ ×1 イーサネット スイッチ ×1 Atrust Chassis Manager(管理モジュール) ×1 ファン ×4			PCカートリッジ ×30 KVM スイッチ ×1 イーサネット スイッチ ×1 Atrust Chassis Manager(管理モジュール) ×1 ファン ×6	
電源	AC Adapter 180 W		ホットスワップ対応 350W ×2台 冗長化(3965U:550W)			ホットスワップ対応 550W ×2台 冗長化	
消費電力	通常107W / 最大112W		N2807 最大264W / J1900 最大314W / 3965U 最大483W			通常492W / 最大519W	
動作湿度	10~90%の相対湿度 (RH)						
動作温度	10~35°C						
インターフェース	【フロント】VGA ×1, USB2.0 ×3 【リア】1GbE(RJ-45) ×2, マネジメントポート(RJ-45) ×1		【フロント】VGA ×1, USB2.0 ×3 【リア】1GbE(RJ-45) ×4, マネジメントポート(RJ-45) ×1				
カートリッジ仕様							
サポートOS	Microsoft Windows 10		Microsoft Windows 7/8.1/10			Microsoft Windows 10	
プロセッサ	Intel Celeron J1900 2.0GHz (2M Cache, up to 2.42 GHz)	Intel Celeron 3965U 2.2GHz (2M Cache)	Intel Celeron N2807 1.58GHz (1M Cache, up to 2.16GHz)	Intel Celeron J1900 2.0GHz (2M Cache, up to 2.42GHz)	Intel Celeron 3965U 2.2GHz (2M Cache)	Intel Atom x5-E3940 1.6GHz (2M Cache, up to 1.8GHz)	
コア数	4	2	2	4	2	4	
メモリ	8GB DDR3	8GB DDR4	4GB DDR3	8GB DDR3	8GB DDR4	8GB DDR3	
ストレージ	128GB M.2 SSD						
ネットワーク	Dual GbE NIC				Single GbE NIC		
イーサネットスイッチ仕様							
ポート	1GbE 8ポート(内部7ポート、外部 1 ポート) ×2		1GbE 48ポート(内部40ポート、外部4ポート)				
VLAN	N/A		tag / untag				
LAG	N/A		静的, 動的 (LACP)				
Spanning-Tree	N/A		STP, RSTP, MSTP				
管理	N/A(Non-Intelligent Switch)		GUI, CLI(Intelligent Layer2 Switch)				

●このカタログで使用されている製品の写真は出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。●このカタログの情報は2019年2月現在のものです。●本印刷物に掲載する社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



ハイパーバイザー不要の低コストVDIインフラ

リモートPCアレイ

REMOTE PC ARRAY



仮想デスクトップの課題をリモートPCアレイが解決！

- ✓ 初期導入コスト
- ✓ 設計、構築期間
- ✓ 予期せぬパフォーマンス障害
- ✓ 複雑なシステム構成による保守運用コスト
- ✓ システム拡張作業が煩雑

リモートPCアレイ 50

小規模テレワーク向け

RPA推奨モデル

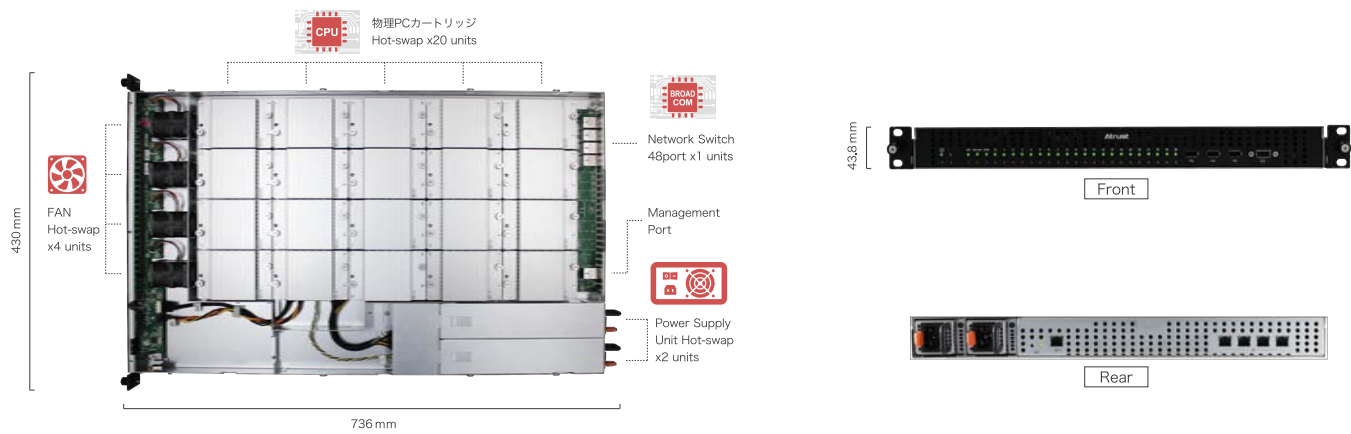
リモートPCアレイ50は、省スペースデスクトップ上に5台のPCを集約したRPA専用プラットフォーム製品です。ローカルおよびリモートからPCの状態監視やアップデート等を可能にする管理ソフトウェアを標準装備することで、容易にRPAの運用を実現します。



リモートPCアレイ 100

中規模仮想デスクトップ向け

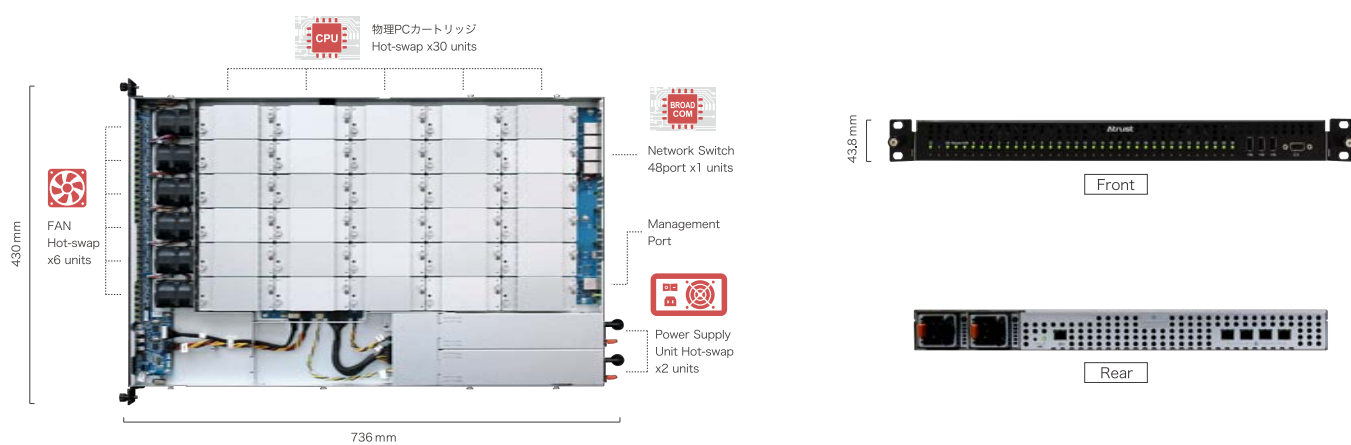
リモートPCアレイ100は、1Uの筐体に20台の物理PCカートリッジを搭載。仮想デスクトップ基盤に必要な、CPU、メモリー、ストレージ(SSD)、ネットワークスイッチ、マネジメントソフトウェアをオールインワンにて提供するソリューションです。



リモートPCアレイ 200

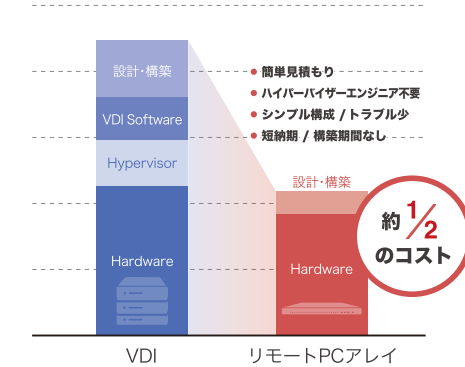
中～大規模仮想デスクトップ向け

リモートPCアレイ200は、リモートPCアレイ100（1UあたりPC20台）と同サイズの1U筐体にPC30台を高密度実装、省電力化することにより、1ラックで約1,000ユーザ規模の高いPC集約率を実現し、大規模システムに対応可能です。



初期導入コストを大幅削減

ハイパーバイザーが不要のため、一般的なVDIの導入コストと比較して、1ユーザあたりの導入コストを約50%削減。^{※1}

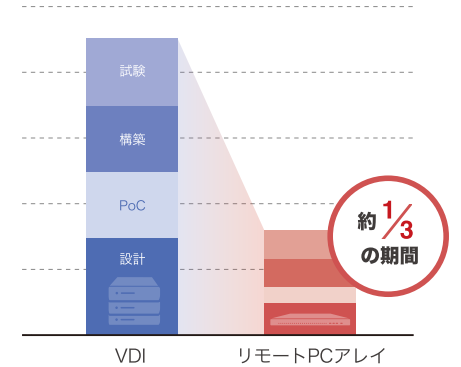


一般的なVDIとリモートPCアレイのコスト比較

※1 アセンテック社試算（標準価格ベース、300ユーザーの場合）

設計構築期間の短縮

ハイパーバイザーが不要、かつパフォーマンスサイジングも不要のため、一般的なVDIの設計構築期間と比較して約70%短縮。^{※2}

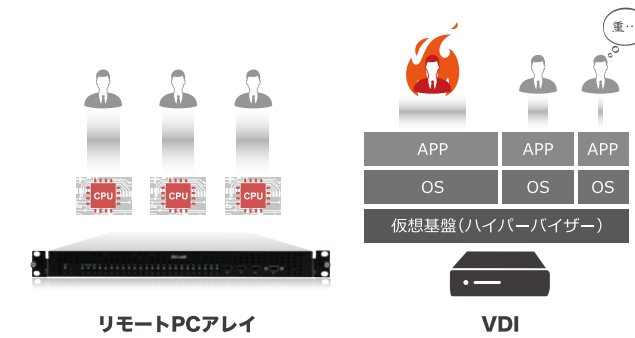


一般的なVDIとリモートPCアレイの設計構築期間比較

※2 アセンテック社試算

パフォーマンス障害の低減

1ユーザにつき1PCカートリッジを物理アクセスで割り当てるため、他ユーザの負荷干渉はありません。ハイパーバイザーの利用もないため、パフォーマンス障害の原因の多くを排除できます。



容易な拡張

ダウンタイムなしで、ユーザ数に応じて、シャーシを追加するだけで容易に拡張可能(1シャーシ単位)

保守運用コストの削減

一般的なVDIと比較して圧倒的に稼働コンポーネントが少ないため、保守運用コストが削減されます。

管理機能(Atrust Chassis Manager)



リモートPCアレイを管理するためのツールです。筐体に直接KVMを取り付けて管理するLocal ACMと、ネットワーク越しに外部から複数を管理するRemote ACMがあります。GUI又はCLI(ssh)が利用可能です。^{※3}

※3 keyboard video mouse

シャーシ管理

筐体情報：Firmware、ファン状態、電源状態、温度
Firmware アップデート
ACM管理IP設定(DHCP/固定IP)
シャーシの障害通知
メール通知
SNMPTrap
ユーザアカウント管理(ACM用ユーザ)

PCカートリッジ管理

電源ON/OFF
OS操作 ※OSにAgentのInstallが必要です。
シャットダウン、再起動
ホスト名変更、ADに参加
IP/Gateway設定

スイッチ管理

スイッチ設定